

# みはま



<緑橋>

市木川には明治30年代、木の橋が架けられていましたが、台風や高潮により流失することがありました。このため高潮防止と通行と併用した画期的な工法が考えられ、工事に着手。大正7年に完成しました。

1

2008  
No 465

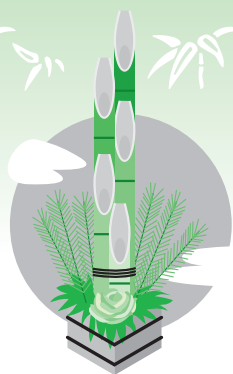


書初めをする神志山小学校の児童たち

迎春

## 2～3 年の初めに 4～5 行政改革への取り組み状況と今後の方針

- 6～7 税の申告はお忘れなく
- 8 美し国三重市町対抗駅伝選手募集／紀南写真コンテスト開催
- 9 健康だより
- 10 みて見てみはま
- 11 交通事故のないまちへ
- 12 副議長に中納米子氏／地域貢献促進事業費補助金の補助事業が決定／年金だより
- 13 合併通信
- 14～15 情報コーナー
- 16～17 はじめまして／広報文芸／暮らしのカレンダー
- 18 みて見てみはま



# 年の初めに



御浜町長 古川 弘典

町民のみなさん、新年明けましておめでとうございます。

御浜町長の古川でございます。今年も皆さまとともに、新しい年を迎えることができました。心からお喜び申し上げます。

早いもので、私も町長に就任して1年余が経過しました。この間の皆さま方のご理解、ご協力に心から感謝申し上げます。

わたしは、人間は希望なしでは生きていけない社会的動物であると考えておりますので、年頭に当たり、御浜町の希望を語りたいと存じます。しかし、地方の現実を現実として見るとき、いたずらに美辞麗句をもって語るべきではないと存じます。昨年を振り返ってみますと、日本の景気は上向きと言われながら、それは都市部、一部の大企業、また新規産業といわれるベンチャービジネスに偏っており、我が地域では実感として感じられないのが現状でございます。

御浜町においても、行政サービスの源泉であります税収の伸びも少なく、国からの地方交付税等の収入も減少傾向が続く、基本的には地方分権法に基づく地域の自立が促されている時代背景の中で、平成18年度に策定された「新しいまちづくりの指針」や「集中改革プラン」に沿って行財政改革を進めながらやり繰りしているところでございます。行政としての新年度はこの4月からですが、昨年は新たな取り組みもいくつか行いました。都市部と非都市部の格差が言われていますが、過疎化の進行する非都市部で暮らす、その困難と可能性にしっかりと目を向け、都市部との繋がりを考え、暮らしの知恵に思いを巡らせる場として、「日本山村会議」を開催させていただきました。全国から地域づくりや活性化に向けた取り組みを行っている

方々等90名が参加して地元関係者と交流しました。今後のまちづくりに生かしていただければと思います。

また、地域資源を活用して地域を再認識していただくため、阪本地区において「第一回紀州犬サミット」を開催しました。紀州犬はいわば全国ブランドであります。その発祥の地で、良質の紀州犬に触れる、また、世界遺産熊野古道横垣峠を紀州犬と一緒に歩くなどを、重ね合わせる催しで、地域の認知度を高め、今後の地域づくりに役立てようと意図したものであり、一つの方向性を示したのではないかと思います。

また、町営バスが廃止になったことから、山間地域に要望の強かった通院カーの運行を開始させていただきました。山間地域から紀南病院、開業医へ通院される方々の公共交通手段の確保にとどまらず、この利用法が更に発展していけば、到来する超高齢化社会において確実に増加が予想される交通弱者のための地域公共交通体系を構築していく一つのモデルケースになるのではないかと期待しております。

現在、全国の地方中核病院の医師不足が深刻な状態にある中、紀南病院の医師確保につきまして、紀南病院長を先頭に関係者の懸命の努力が続いておりますが、行政といたしましても熊野市、紀宝町と力を合わせて、医師確保に努力をしているところでございます。

また、紀南地域の開業医との強力な連携のもと、地域住民の安心確保のための努力も重ねられております。どうか住民各位におかれましても、自分自身の問題として地域一体となって協力していただけますようお願い申し上げます。

さて、地場産業の振興、地域の活性化は、

福祉や教育や環境問題など、あらゆる施策の基礎であります。その大きな柱として、御浜町を都市部へ売り込むため、関係機関と連携して、「年中みかんのとれる町」ブランド化プロジェクトを進めて参ります。また、「年中みかんのとれるまち」としての認知度を高め、かんきつ類を初めとする地場産業の振興のため、ポスターやパンフレットなどをこの3月までに完成させる予定であります。それらを活用しながら、行政の立場からわたし自身も地域の宣伝マンとして地場産業活性化のためのPRに努めて参ります。

次に地域と都市部を繋ぐ命の道というべき、高速道路の整備でございますが、関係各位のご尽力によりまして、平成25年の伊勢神宮式年遷宮までに、紀勢自動車道の熊野までの開通が現実のものとなって参りました。20年度中には、紀勢インターまで開通し、目に見えて南進しております。合併問題とも関連いたしますが、今後は、開通を睨んだ地域づくり、町おこしも検討していくべきであると考えております。

本年、平成20年は、御浜町制施行50周年に当たります。ご承知のとおり、昭和33年9月1日に阿田和町、市木尾呂志村、神志山村のうち神木、志原が合併して御浜町が誕生しました。これまでの御浜町の来し方を振り返り、先人のご苦勞に感謝する記念式典の開催や、時代の激しい変化に対応すべく、50周年記念を町民皆さまとともに祝える取り組みを考えております。

本年3月に、「美し国三重市町対抗駅伝」が予定されております。これは現在29に再編された県内全市町が三重県庁から伊勢の陸上競技場まで10人でタスキをつなぐ駅伝を通して市町の新たな連携を深めていく趣旨で開催されるものであります。

次に合併についての取り組みでございます。わたしは合併新法の期限である平成22年3月までの合併を目指すことを選挙公約の一番に掲げております。合併は相手あつてのことであります。昨年5月に熊野市、紀宝町を公式訪問後、皆さまにお伝えして参りましたとおり、現在、最も取りうる現実的選択として、熊野市との合併協議を進めるべきと判断いたしました。そのためには、熊野市長も見解を述べておられるとおり、また、わたしも当然のことと考えておりますが、正式に熊野市に合併協議の申し入れをするため、議会の同意を得て、進めてまいりたいと考えております。

わたしは、役場を地域最大のサービス産業と位置づけ、町民から頼りにされる、地域づくりの頭脳集団、いわばシンクタンクとなり、かつ職員とともに工夫を重ね、仕事集団としての評価を得られるよう奮励努力いたします。今年は、合併に向かう町として、はっきりとした方向付けがなされなければならないと考えております。しっかりと行政情報をお伝えしながら仕事をさせて頂きたいと思いを新たにしております。

年の初めにあたり、わたしの抱負の一端を申し上げますとともに、皆さまのご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



# 行政改革への取り組み状況と今後の方針

御浜町では、平成 17 年度に作成した「新しいまちづくりの指針」及び「御浜町集中改革プラン」に基づいて、役場組織を挙げて行政改革に取り組んでいます。改革の内容については、「人件費の抑制」や「事務事業の見直し」など、住民のみなさんのご理解、ご協力をいただきながら、一定の成果を上げることができました。

基本的な考え方としては、行政サービスの質を維持するため、行財政改革の必要性はいささかも減じることはできず、役場職員数が減少する中で、職員の仕事への意欲を更に高め、人員の効果的配置と人件費の抑制など、今後もなお一層の行政改革を推進していきます。また、合併に向けての動きが具体化することを想定し、一部の見直し項目については、その議論を合併協議や合併後の協議に委ねます。

これらのことを踏まえて、行政改革への取り組み状況と合併を視野に入れた今後の方針をお知らせします。

## 人件費の抑制

( ) は実施年度

人件費総額の比較

単位：万円

| 平成 16 年度 (決算) | 平成 19 年度 (当初予算) | 比 較         |
|---------------|-----------------|-------------|
| 1 0 5 , 9 5 1 | 8 4 , 0 0 1     | 2 1 , 9 5 0 |

○町長、副町長、教育長の報酬を概ね 40%削減しました。(平成 18 年度)

町長の報酬： 7 5 0 , 0 0 0 円／月 → 3 8 5 , 0 0 0 円／月

○平成 17 年度改選時に議員数を 3 名削減しました。(平成 17 年度)

○議員報酬を月額 1 0 , 0 0 0 円削減しました。(平成 17 ～ 18 年度)

○職員の早期退職の推進や職員採用を行わないことで、職員 31 名を削減しました。(平成 17 ～ 19 年度)

○職員の管理職手当及び時間外勤務手当を概ね 40%削減しました。(平成 17 ～ 19 年度)

## 公共施設の統廃合

公共施設の統廃合については、支所・連絡所・町民サービスセンターを廃止し、尾呂志保育所、神木保育所を市木、志原保育所にそれぞれ統合する計画でしたが、合併を想定した場合、御浜町の枠組みの中でこれらの統廃合を検討するよりも、合併後の総合的なまちづくりの中で検討されることが望ましいので、小中学校の統廃合の検討も含めて、その議論を合併協議や合併後のまちづくりの場に委ねます。

○支所・連絡所等 (平成 17 ～ 19 年度)

支所・連絡所・町民サービスセンターは、開設日を週 3 日にするなど、経費削減を行いました。

○保育所 (平成 19 年度)

尾呂志・神木保育所は、市木保育園の分園とし自園方式の給食を廃止するなど経費の削減を行いました。

○学校 (平成 17 ～ 19 年度)

教育環境のあり方や適正な学校規模、学校区制度について、組織内での検討を行いました。

## その他（補助金など）

### ○各種団体補助金（平成 18 年度）

「負担金・補助金の見直しのポイントと基本的なルール」を作成し、補助金等の整理合理化を図りました。今後もこのルールにより、適正な補助金を交付します。

### ○保育料（平成 18 年度）

国基準を目安とした保育料に改正しました。

### ○公共施設の使用料など（平成 18 年度）

「受益者負担の適正化方針」を作成し、中央公民館、寺谷総合公園、体育施設等の使用料を改正しました。

項目について別表にまとめました。

| 項目など         | 見直し前                                                                        | これまで取り組んだ内容（結果）                                                                    | 実施年度     | 今後の方針等                                                      |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------------------------------------------------------------|
| 人件費の抑制       | (特別職) 報酬<br>町 長 750,000 円／月<br>収入役 585,000 円／月<br>教育長 575,000 円／月           | 町 長 385,000 円／月<br>副町長 365,000 円／月<br>教育長 355,000 円／月                              | 17<br>18 | 実施済                                                         |
|              | (議員) 定数 15 名<br>報酬<br>議 長 285,000 円／月<br>副議長 225,000 円／月<br>議 員 210,000 円／月 | 定数 12 名<br>議 長 275,000 円／月<br>副議長 215,000 円／月<br>議 員 200,000 円／月                   | 17<br>18 | 実施済                                                         |
|              | (一般職)<br>○定員<br>定員適正化計画（定員数 134 名・実職員数 138 名）                               | 「定員適正化計画」の見直しを行った。<br>定員数 113 名・実職員数 107 名                                         | 17<br>19 | 実施済                                                         |
|              | ○職員採用<br>原則、退職者 1/2 採用方式<br><br>○諸手当<br>管理職手当<br>時間外手当<br><br>その他手当         | 原則、退職者不補充<br><br>40%削減<br>振替勤務時間制度導入等により総額の抑制を行った。<br>特殊勤務手当の一部を除いて廃止した。           |          | 実施済<br><br>19 年度まで継続し以降は再度検討する。<br>19 年度以降も継続する。<br><br>実施済 |
| 補助金・負担金等の合理化 | 各種団体の運営や事業について補助金・負担金等を交付                                                   | 「負担金・補助金の見直しのポイントと基本的なルール」を策定し、負担金・補助金等の整理合理化を行った。                                 | 18       | 定められたルールにより、補助団体の活動実績を評価し適正な補助金を交付する。                       |
| 受益者負担の適正化    | (保育料)<br>町独自の保育料を設定                                                         | 国基準を目安とした保育料の改定を行った。                                                               | 18       | 実施済                                                         |
|              | (下水道使用料)<br>○町独自の使用料を設定<br>○収益的収支の採算性が確保できていない                              | 「下水道経営安定化計画」を策定し、使用料の改正を行った。                                                       | 18       | 激変緩和措置を講じながら、使用料の適正化を図る。                                    |
|              | (その他使用料等)<br>条例等に基づいて使用料等を徴収                                                | 「受益者負担の適正化方針」を策定し、使用料等の改正を行った。<br>○中央公民館使用料<br>○寺谷総合公園使用料<br>○体育施設使用料<br>○督促手数料 など | 18       | 使用料等の取り扱いについては合併協議の場に委ねる。                                   |

※紙面の都合上、項目は抜粋しています。詳細については、担当までお問い合わせください。

〒問い合わせ先〒

総務課（担当 赤崎直之） ☎ 3-0505



# 税の申告はお忘れなく!!



## 住宅ローン控除を受けている方、全額引かれていますか？

税源移譲による税率の改正により、今まで所得税から控除できていた住宅ローン控除（住宅借入金等特別控除）の金額が引ききれない場合があります。このような方は、引ききれなかった金額分を住民税から減額する措置が平成20年度より受けられるようになりましたので、役場に申告をしていただく必要があります。



**Q**： どのような人が減額を受けられるの？

**A**： 平成11年から平成18年までに入居された方で、平成19年分所得税額（住宅ローン控除前）から住宅借入金等特別控除可能額を引いた場合に引ききれない金額がある方です。

**Q**： 減額措置の手続きはどうするの？

**A**： 住民税の減額を受けるには、「住宅借入金等特別税額控除申告書」と「源泉徴収票」の提出が必要です。申告書の用紙は、税務署及び役場税務住民課に備えています。

提出先

○確定申告をされる方・・・尾鷲税務署

（確定申告をされる方は源泉徴収票の提出は不用です。）

○確定申告をしない方・・・税務住民課

**Q**： いつまでに申告するの？

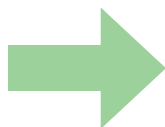
**A**： 20年度申告書の提出期限は平成20年3月17日までです。

### ○住宅ローン控除モデルケース

夫婦＋子ども2人 給与収入700万円（住宅ローン控除可能額：27万円）の場合

#### <税源移譲前>

|     | 税 額     | 住宅ローン<br>控除額 | 負担額     |
|-----|---------|--------------|---------|
| 所得税 | 263,000 | 263,000      | 0       |
| 住民税 | 196,000 | 0            | 196,000 |
| 合 計 | 459,000 | 263,000      | 196,000 |



#### <税源移譲後>

|     | 税 額     | 住宅ローン<br>控除額 | 負担額     |
|-----|---------|--------------|---------|
| 所得税 | 165,500 | 165,500      | 0       |
| 住民税 | 293,500 | 97,500       | 196,000 |
| 合 計 | 459,000 | 263,000      | 196,000 |

住宅ローン控除額が減少しないよう、住民税（所得割）から控除します。

※夫婦＋子ども2人の場合で、子どものうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。

※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

※住宅ローン控除額は、一定の条件で試算した場合の例です。



〒問い合わせ先〒

税務住民課税務係

（担当 下 博昌） ☎ 3—0510

私たちが申告のお手伝いをさせていただきます

## 地震保険料控除が創設されました

従来からの損害保険料控除が見直されて、新たに地震保険料控除が創設されました。ただし、平成18年12月31日までに契約した長期損害保険契約等については、これまでの損害保険料控除を適用することができます。(短期損害保険料控除は廃止されました)

### 【地震保険料控除額】

保険料の2分の1 (最高25,000円)

\*地震保険料控除と長期損害保険料の両方を適用する場合は、合わせて25,000円が上限となります。

\*一つの契約で地震保険と損害保険の両方がある場合は、どちらかの選択となります。

〒問い合わせ先〒

税務住民課税務係

(担当 下 博昌) ☎3-0510

## 償却資産の申告をお忘れなく

農業や自営業などを営む個人や会社の方が、事業のために使用する機械などの資産をお持ちの場合には、固定資産税が課税されます。課税対象となる資産のことを償却資産といいます。

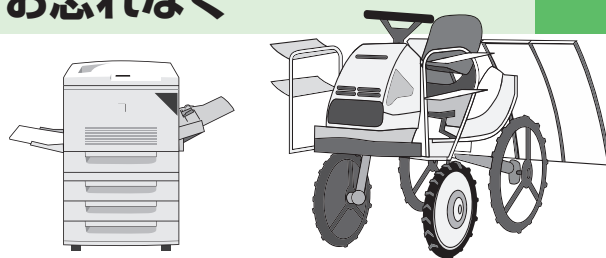
### Q：償却資産ってなに

A：具体的には、次のようなものが償却資産となります。

農業用機械、建設機械、作業機械、冷蔵・冷凍設備、各種工具、パソコン、事務機器、接客用家具・備品、舗装路面、看板 等。

※ただし耐用年数や取得金額、品目などによっては、課税の対象外となるものもあります。詳しくは税務住民課税務係まで。

※リースで使用している資産については、原則リース会社に申告義務があるので申告の対象になりません。



### Q：償却資産があるときはどうすればいいの

A：1月1日現在に償却資産を所有されている方は、業種を問わず、地方税法で申告が義務づけられています。

申告期限は、1月31日です。申告用紙は、税務住民課税務係に用意しています。仕事で使う機械や設備などを確認し、忘れずに償却資産の申告をしましょう。

〒問い合わせ先〒

税務住民課税務係

(担当 奥田恭大) ☎3-0510

## 年金所得を申告される皆様へ

年金受給者の方を対象に、平成19年分所得税の確定申告説明会を開催します。当日は、還付申告書の提出もできます。

会場の都合により、満席になり次第受付を終らせていただく場合があります。

### 【日時】2月5日(火)

①午前10時～ ②午後1時～ (2回開催)

### 【場所】役場 3階 くろしおホール

※国税電子申告・納税システム(e-Tax)を利用される方は申告・送信のお手伝いもいたしますので、利用者識別番号の通知書、電子証明書(住基カード)を忘れずご持参ください。

〒問い合わせ先〒

尾鷲税務署 ☎0597-22-2222

\*電話は自動音声案内につながります。説明会に関するご質問は「2」を選択してください。

### 《当日持参いただく書類》

- 公的年金の源泉徴収票 (給与所得がある方は、その源泉徴収票)
- 年金、給与以外に所得のある方は、その所得金額を計算できる書類
- 生命(地震)保険料控除証明書
- 社会保険料(平成19年中に支払った国民健康保険、国民年金、介護保険等)の金額がわかる書類(国民年金については控除証明書等)
- 医療費控除を受けられる方は、その領収書(あらかじめ集計をしておいてください。)
- 印鑑(認印)、筆記具(ボールペン)、計算機、申告者本人名義の預金口座番号のわかるもの

# 「<sup>うま</sup>美し国三重市町対抗駅伝」選手募集

各市町間の交流及び一体化の促進、スポーツに対する県民意識の高揚を主目的として、三重県下の全市町が参加する「<sup>うま</sup>美し国三重市町対抗駅伝」大会が下記のとおり開催されます。

早春の伊勢路で「御浜町チーム」の一員として“タスキ”をつないでみませんか？

【日 時】 3月16日（日） 午前9時～

【コ ー ス】 42.195 km（10区間）

三重県庁舎（津市）～県営総合競技場陸上競技場（伊勢市）

【参加資格】平成19年12月1日現在、町内在住、または町内で勤務している方

【募集人数】事前に選考会があります。

○小学生の男子・女子

○中学生の男子・女子

○ジュニア（高校生）の男子・女子

○20歳以上の男子・女子

○40才以上の男子

○一般女子（中学生以上）

※各選手1名と補欠1名



## 《選考会》

選考会において出場者と補欠者を決定します。選考会の出場は下記の日 of のいずれか1回です。

【日 時】 1月23日（水） 午後7時～

1月27日（日） 午前9時～

【場 所】 熊野市営陸上競技場

【申込締切】 1月18日（金）

〒申込・問い合わせ先〒

教育委員会生涯学習係（担当 <sup>すずきもとあき</sup> 鈴木基朗）

☎ 3—0 5 2 6



## 第17回 紀南地域写真コンテスト開催

私たちの故郷、紀南地域は自然に恵まれ、また熊野古道などをはじめとして魅力的な観光資源も多くございます。その紀南地域の魅力を表現した写真を次世代に残していったほしい。そんな思いで写真コンテストを開催させていただきます。

### 【テーマ】

一般の部 ……「私たちの故郷、紀南」

特別部門 熊野賞 ……「熊野の原風景」

紀宝賞 ……「美しい紀宝」

御浜賞 ……「オレンジと海」

### 【受付締切】

1月15日（火）まで（当日消印有効）

### 【紀南地域写真コンテスト各賞】

＜一般の部＞

グランプリ 賞金10万円・賞状・副賞（地域特産品）

＜特別部門＞

各市町賞 賞金2万円・賞状・副賞（地域特産品）

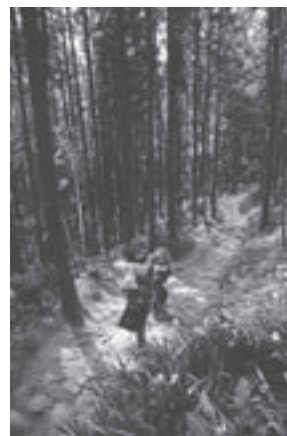
そのほか、多数の賞品をご用意しております。

応募規定、応募方法等、詳しくは産業建設課、または、道の駅「パーク七里御浜」内活性化センターに備え付けてあるチラシをご覧ください。

〒問い合わせ先〒

産業建設課内 <sup>まえ</sup>紀南地域活性化協議会事務局

（担当 <sup>わたる</sup> 前 亘）☎ 3—0 5 1 7



第16回グランプリ「松本峠」



第15回グランプリ「虫送りの夕べ」



保健師の芝香衣

No.325

### よい食習慣で健康に・・・

### 御浜町食生活改善推進協議会の紹介

食生活改善推進協議会は、『私たちの健康は私たちの手で』をスローガンに、主に食に関するボランティア活動を行っています。

一定の講習を受けた食生活改善推進員（ヘルスメイト）は、全国に21万人以上、三重県には約4,000人おられます。御浜町では、明るく頼もしいベテラン主婦の27人が料理教室の開催やイベントへの参加等で活躍。町の健康づくり事業「もうすぐ1年生ひろば」などにも協力いただいています。



推進員さん達は、「“食”は生きる基本だと思います。物が豊富な時代だからこそ『食の安全』を大切に、食材選びから調理方法、バランスのよい食べ方などを伝えていきたいです。」と話されていました。また、活動を通してよかったことは、「食に関する新しい情報や、安心して食べられる体にいい献立を勉強できる。」「友達が増えた。おしゃべりしてストレス解消、気分転換になる。」「いろいろと勉強させてもらえ、自分の肥やしになる。」等々。

推進員さん達のエネルギーの源は、“料理が好き、人が好き”という気持ちのようです。

今回は、親子を対象にした食生活改善推進協議会の活動についてご紹介します。

#### ■親子料理教室

毎年夏休みに、小学生とその保護者を対象に開催しています。

7月29日に福祉健康センターで行われた親子料理教室は、多数の参加者で調理実習や試食を楽しみました。料理を作る楽しさを通じて「食育」について親子で体験し、夏休みのいい思い出になったようでした。



#### ■朝食の欠食予防事業

朝食は1日の活動エネルギー源。食事することで、体を適度に刺激し、休息の状態から活動の状態へ脳と体を目覚めさせる役割をします。子どものうちから朝食をしっかりと食べる習慣をつけることが大切です。食事を欠食することは、栄養バランスの崩れにつながり、心の健康にも悪影響を及ぼすと言われています。

平成19年度の欠食予防事業では、1才から就学前の幼児とその保護者を対象に1日3回きちんと食事をとることを推進しています。

2月の「子どもの広場 自主活動」で簡単な朝ご飯メニューを参加者の皆さんと一緒に作ります。お楽しみに。

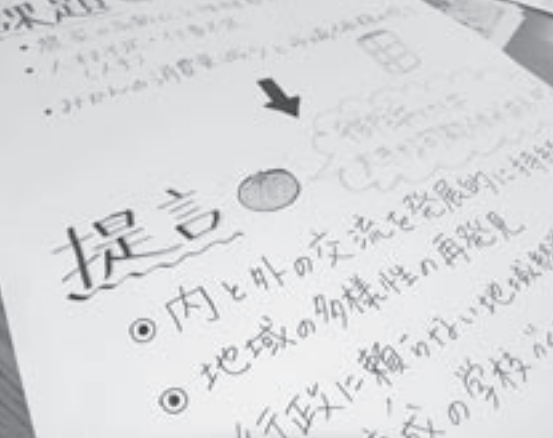
その他にも、食生活改善推進協議会では、「よい食生活をすすめるための料理教室」など、町民を対象に料理教室を開催しています。

各教室への参加者募集は防災行政無線等で行います。料理教室では、推進員さん達が楽しく、丁寧に指導していただきますので、「料理はちょっと苦手・・・」という方や、健康づくりに関心のある方はお気軽にご参加ください。

〒問い合わせ先〒

健康福祉課健康づくり推進室

(担当 芝香衣) ☎ 3-0511



# みて見とみはま

11 / 23 ~ 25 日本山村会議 in 三重・御浜

全国各地で地域づくりや活性化に向けた取り組みを行っている90名の方々から、6つのフィールドワークと交流を通して、これからの地域づくりの提言をいただきました。



ひめだただよし  
基調講演をする姫田忠義氏



福島県昭和村参加者による、こころ温まる演奏



『熊野の「食」体験』でもぎもちを作る参加者



『「年中みかんのとれる町」の農とくらし』で選果場を見学する参加者



『熊野の林業』で寺谷公園に植樹をする参加者



『熊野川川下りと古道ウォーク』で熊野川を三反帆で巡る参加者



『園芸療法を知ろう』で園芸療法を学ぶ参加者



『町内めぐり』で自転車で町内を移動する参加者



フィールドワークごとに分かれて、提案をまとめる参加者



まとめの発表をする『「年中みかんのとれる町」の農とくらし』の参加者

## 12 / 2 第1回 紀州犬サミット

紀州犬のふるさとの地、阪本地区で第1回の紀州犬サミットが開催されました。会場には県内外から550名の参加者が集まりました。

良質な紀州犬55頭が全国から集まり、審査会では12頭中10頭が天然記念物に登録されました。

また、阪本地区の皆さんによる猪なべのふるまいなどもあり、参加された皆さんは、紀州犬と阪本地区の魅力を堪能されました。



歯ならびなどをチェックする審査員



会場の人気者だった白と茶の幼稚犬



北海道でヒグマと戦う紀州犬「熊五郎」について語る甲斐崎圭氏



横垣峠を紀州犬と歩く、古道ウォーク参加者

# 交通事故のないまちへ

今年は、「飲酒運転の根絶」、「高齢者の交通事故防止」、「後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」等を重点項目として、啓発活動等を進めてきました。

今後も、交通事故ゼロを目標に啓発活動等を進めていきますので、ご協力をお願いします。

1月～11月までの現在の交通事故件数 (件)

|    | 三重県     | 紀宝署 | 御浜町  |
|----|---------|-----|------|
| 今年 | 57,110  | 365 | 183  |
| 昨年 | 59,127  | 360 | 168  |
| 増減 | - 2,017 | + 5 | + 15 |



なかの ゆり  
中野友理さん制作の交通安全ポスター



なかの ゆり  
町長にポスターを渡す中野友理さん(12月10日)



街頭キャンペーンを行う南牟婁郡と御浜町の交通安全対策協議会と紀宝地区交通安全協会の皆さん(12月10日)



年末の交通安全県民運動の出動式(12月10日)



42名の紀南高校の生徒の皆さんが街頭キャンペーンを行いました(12月14日)



チャイルドシートの取り付け方を学ぶ、神木保育所の保護者の皆さん(12月13日)

† 問い合わせ先 †

南牟婁郡交通安全協議会事務局 (総務課内)

(担当 わだ やすたか 和田康高)

☎ 3-0505



# 副議長に中納米子氏

12月4日に開かれた第4回御浜町議会定例会において、御浜町議会副議長に中納米子氏（神木）が選出されました。

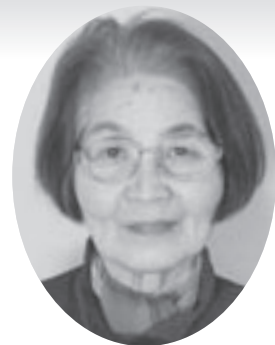
また、総務産業常任委員会と教育民生常任委員会も次のように代わりました。（◎は委員長、○は副委員長）※敬称略

## ◆総務産業常任委員会

◎山門亮彦（やまかどあきひこ） ○高岡 洋（たかおか ひろし）  
世古 正（せこ ただし） 鈴木ひろみ（すずき ひろみ）  
奥地 守（おくじ まもる） 三石恒子（みついしつねこ）

## ◆教育民生常任委員会

◎宇城公子（うしろきみこ） ○出口康一（でぐちこういち）  
中納米子（なかのよねこ） 宇戸平正敏（うとだいらまさとし）  
平見喜啓（ひらみよしひろ） 端地常浩（はしじつねひろ）



副議長 中納米子氏

## 地域貢献促進事業費補助金の補助事業が決定しました

平成19年度御浜町地域貢献促進事業費補助金に、次の2事業が決定しました。

この事業は、住民が自ら考え主体となって、より良い地域づくりを行う活動に対して支援するもので、選ばれた2事業は、事業の実施を通してまちを良くしていこう、元気にしていこうとする取組みを行っていきます。



【補助事業】  
○御浜ミュージックフェスティバル実施事業

＜実施団体＞同実行委員会

○手話落語開催事業

＜実施団体＞手話サークル「オレンジ」

いずれの事業も、住民のみなさまに多数参加いただけるものにしようと張り切って活動しています。楽しみにお待ちください。

※事業の実施期間は、平成20年3月末までです。

〒問い合わせ先〒

総務課行政係  
（担当 下川博愛）

☎3-0505



## 年金だより

国民年金や厚生年金の老齢年金を受給されているみなさんへ  
「平成19年分 公的年金等の源泉徴収票」が送付されます。

国民年金・厚生年金の老齢年金や老齢基礎年金などは、税法上「雑所得」とみなされ所得税の課税対象になっています。

そのため、社会保険庁は年金を支払う際に所得税の源泉徴収を行い、老齢年金などの受給者全員に「公的年金等の源泉徴収票」が1月31日までに送付されます。

2つ以上の年金を受けている人や、年金のほ

かに給与所得などがある人は確定申告のとき、源泉徴収票の添付が必要になりますので、大切に保管してください。

障害年金や遺族年金については課税対象とはなりませんので、源泉徴収票は送付されません。

〒問い合わせ先〒

税務住民課保険年金係

（担当 南 学）☎3-0512

# 合 併 通 信

## Q どうして合併の話が進んでいるのですか？

それは、御浜町が現在の行政をこのまま継続していくには、財政面やマンパワーの不足で、厳しい状況になることが予想されるからです。

昭和の合併後 50 年が経過し、住民の生活区域や実態が広域化したにもかかわらず旧態依然とした行政枠を、住民生活に合致したものに見直すためです。

## Q 住民の皆さんの選択は？

合併しないで単独で進むことと、新熊野市と合併する選択があります。これまでに新紀宝町も訪問しましたが、現在新町として旧町村間の融和を図っている状況であるとのことから、現実的な選択として新熊野市を合併に向う相手と判断しました。

## Q 合併しない場合はどうなりますか？

これまでどおりの御浜町の枠のままで財政規模を縮小しながら事業を行なっていきます。

収入規模の減少が予想されますので、そのことに見合った事業を進めるためには、

- 人件費などの削減による行政のスリム化
  - マンパワーの不足による行政サービスの縮小
  - 住民の皆さんから使用料や利用料等の負担増
  - 地方分権への的確な対応が困難
- など、合併に比べて住民の皆さんに大きな痛みを伴うことが予想されます。

## Q 合併するとどうなりますか？

規模の大きな自治体になることにより、合併に伴う行政の効率化が図られ、現在のサービスをできるだけ維持していくことが可能となります。

町としては、

- 住民の皆さんの負担をなるべく上げない
- 現在のサービスをできるだけ残していく
- 新たなまちづくりを目指すことが可能
- 地方分権に的確に対応していく

などのことが想定され、国・県の財政支援を得ながら、大きな自治体として新たなまちづくりに取り組みます。

## Q 合併することのデメリットはないのですか？

役場が遠くなるのではないかと、中心部だけが発展し周辺部が寂れていくのではないかと、住民の声が届きにくくなるのではないかと、今の地名や地域の文化伝統がなくなるのではないかと、サービスが低下したり、負担が大きくなるのではないかと、などの心配が一般的にデメリットとして言われています。

このような、さまざまな個別の心配については、合併によるものか、時代変化に伴うものかなどをしっかりと見極めつつ、合併協議の中で議論を重ね、その対応を図っていくことが必要です。

サービス低下や負担増についても、当然合併前の市町では、それぞれでサービス水準等が異なっていたり、公共料金に差があることは事実です。そのため、長期的に、「サービスは高く、負担は低く」なることを追及することが大事であり、合併することにより行政サービストータルとして住民サービスの維持向上を図ることが必要です。

また、合併しないで単独行政を歩んだ場合、現在のサービスそのものを継続することが難しいと考えています。

御浜町としましては、厳しい時代を乗り切るために、今、最も現実的な選択として、熊野市との合併を目指しています。合併することで、財政支出の効率化や国・県の財政支援などにより、住民サービスの現状に近い維持は可能と考えますが、合併しない場合には、現状より厳しい状況が予想されます。

いずれにしても行財政改革は確実に進めなければなりません。その最大の手段が合併です。

〒問い合わせ先〒  
総務課（担当 なか 伸 やすひろ 康弘）  
☎ 3—0 5 0 5



# 情報コーナー

## 役場の開庁時間

■役場の開庁時間は午前8時30分～午後5時30分です。  
窓口証明業務（戸籍・住民票・印鑑証明のみ）は午後6時15分まで受付しています。

## がん検診・肝炎ウイルス検査のお知らせ

【実施日】 1月27日（日）  
【場所】 福祉健康センター  
【予約受付】 健康福祉課 健康づくり推進室  
【予約締切】 1月25日（金）※事前の予約が必要です。ただし、定員になり次第、締め切ります。

| 検診名        | 時間                        | 対象                                                                     | 料金     |
|------------|---------------------------|------------------------------------------------------------------------|--------|
| 胃がん検診      | 8:00～10:00                | 30歳以上の方                                                                | 500円   |
| 子宮がん検診     | 13:00～14:00               | 20歳以上の方（女性）                                                            | 500円   |
| 乳がん検診（エコー） | 9:00～11:00<br>13:00～14:00 | 30歳以上の方（女性）                                                            | 1,500円 |
| 前立腺がん検診    | 8:00～11:00<br>13:00～14:00 | 40歳以上の方（男性）                                                            | 500円   |
| 肝炎ウイルス検査   | 8:00～11:00<br>13:00～14:00 | ①町が実施した肝炎ウイルス検査を受けていない40歳以上の方（平成19年度末現在）<br>②輸血経験者、基本健康診査で肝機能の数値が高かった方 | 500円   |

※70歳以上の方は無料です。

〒問い合わせ先〒

健康福祉課健康づくり推進室  
（担当 上野喜一郎） ☎ 3-0511



## 都市計画案の縦覧について

次の計画案に対し意見がある場合は、縦覧期間内に書面により産業建設課に提出してください。

### 【都市計画案】

1. 御浜都市計画道路の変更（三重県決定）
2. 御浜都市計画道路の変更（御浜町決定）

【変更内容】 いずれも既決定都市計画道路の車線数を定めるものです。

【縦覧場所】 役場産業建設課、三重県庁都市政策室（三重県決定分のみ）

【縦覧期間】 1月25日～2月8日（執務時間内）

〒問い合わせ先〒

産業建設課管理係  
（担当 池内昌洋）

☎ 3-0512



## 紀南病院皮膚科の診療日が変わります

皮膚科の診察が、1月16日（水）から毎週月・水・金の午前中に外来診療することになります。

〒問い合わせ先〒

紀南病院（担当 久保） ☎ 2-1333

## 「紀南の医療を一緒に考える会」の開催

地域の医師不足問題は深刻化してきています。

限られた医療資源を有効活用していくため、地域住民の皆さんと意見交換等を行い、共同して『私たちの医療』を作り上げていくことが必要です。そのために今回の会を開催します。

【日時】 1月24日（木）午後7時～8時30分

【場所】 志原公民館

### 【議題】

○紀南医師会・紀南病院より身近な医療問題についての発表 ほか

〒問い合わせ先〒

紀南病院総務課（担当 大久保）

☎ 2-1333

## エイズ研修会の開催

【日時】 1月18日（金）午後2時～5時

【場所】 三重県熊野庁舎 5階大会議室

【講演】 私たちにできるエイズ予防  
～検査・相談の現場から～

【講師】 神奈川県大和保健福祉事務所  
医師 中澤よう子 氏

〒申込み・問い合わせ先〒

熊野保健福祉事務所

保健衛生室健康増進課（担当 若尾）

☎ 0597-89-6115

## 母子研修会の開催

【日時】 1月27日（日）午後1時30分～3時30分

【場所】 熊野市保健福祉センター 多目的ホール

【講演】 「こども・乳児の心理とケア（発達心理）」

【講師】 高田短期大学教授 千草篤磨 氏

〒申込み・問い合わせ先〒

熊野保健福祉事務所

保健衛生室健康増進課（担当 西川）

☎ 0597-89-6115



## 生活環境課長からのメッセージ

皆さんの生活に密着した仕事を、安全、安心をモットーに頑張っています。

上下水道・ごみ処理などのことについて、お気軽にお問い合わせください。(生活環境課長 みなとつねひろ 湊 常彦)

## 東紀州地域雇用創造推進協議会を設立

三重県と東紀州5市町とその商工団体等によって、東紀州の雇用構造の改善を図るため設立されました。

東紀州で就職を希望される人や事業主の方向けに、合同就職相談会や特許等無料相談会等を開催していきます。またホームページでは、求人情報の掲載や閲覧をすることもできます。

URL: <http://www.higashikishu-koyou.org/>  
 〆問い合わせ先

東紀州地域雇用創造推進協議会事務局

☎0597-25-1720

## 熊野古道センター開館1周年記念イベント

「世界遺産子ども大使フォーラム in 熊野古道センター」  
 参加者募集

【日時】2月10日(日) 午前9時～午後6時

【場所】熊野古道センターおよび馬越峠道

【募集人数】親子50組100人(中学生以上は一人でも参加可能)

【参加料】無料(お弁当付き)

【内容】「県知事との馬越峠ウォーク」、「世界遺産子ども大使報告会」とシンポジウム

〆申込み・問い合わせ先

三重県立熊野古道センター

☎0597-25-2666

## 「第8回 みえ熊野学フォーラム」開催

【日時】1月26日(土) 午後1時～

【場所】中電ホール(名古屋市東新町1)

【入場料】無料(事前申込制)

○基調講演

講師: かんざきのりたけ 神崎宜武(旅の文化研究所所長)

○パネルディスカッション

「世界遺産 熊野古道伊勢路の魅力」

<コーディネーター> おぐら はじめ 小倉肇氏(みえ熊野学研究会運営委員長・紀北町教育長)

<パネラー> くらいはるあき 櫻井治男氏(皇學館大学教授)、  
ひらの しゅん 平野俊氏(作家)、なかつげあき 中田重顕氏(みえ熊野学研究会運営委員・作家)

〆申込み・問い合わせ先

東紀州観光まちづくり公社 紀南事務所

☎0597-89-6172

## 日本土石工業(株)が 歳末助け合い運動に協賛

12月10日(月)、紀宝町にある日本土石工業(株)から歳末助け合い運動への協賛金として、御浜町及び社会福祉協議会に寄付金が贈呈されました。

ご寄付いただきました協賛金は、地域福祉の向上に有効利用させていただきます。ありがとうございました。

## 新刊案内

○「幻夜(文庫版)」(東野 圭吾 著)

○「ずらり 料理上手の台所」(お勝手探検隊 編)

他、一般書7冊入荷。

◎グランマの会推薦絵本他、児童書2冊入荷

また、引き続き広報に掲載する読書感想文と  
 新刊書の購入希望を募集しています。

## 第一次救急医療休日在宅当番医

●●●1月の担当医●●●

|     |                         |
|-----|-------------------------|
| 1日  | 協立医院(熊野市井戸町) ☎89-5035   |
|     | 荒坂診療所(熊野市二木島町) ☎87-0626 |
| 2日  | 谷口クリニック(御浜町阿田和) ☎2-4333 |
|     | 島崎整形外科(熊野市有馬町) ☎89-3739 |
| 3日  | 和田医院(熊野市井戸町) ☎85-3668   |
|     | 井本医院(熊野市新鹿町) ☎86-0016   |
| 6日  | 尾辻内科(熊野市井戸町) ☎85-2021   |
|     | あすか診療所(熊野市飛鳥町) ☎84-0562 |
| 13日 | 大石産婦人科(熊野市有馬町) ☎89-1717 |
|     | 多田医院(熊野市新鹿町) ☎86-0011   |
| 14日 | 熊野病院(熊野市久生屋町) ☎89-2711  |
|     | 相野谷診療所(紀宝町井内) ☎34-0011  |
| 20日 | 寺本クリニック(紀宝町鵜殿) ☎32-0005 |
|     | 尾呂志診療所(御浜町上野) ☎4-1014   |
| 27日 | 大石産婦人科(熊野市有馬町) ☎89-1717 |
|     | 神川診療所(熊野市神川町) ☎82-0232  |

※熊野市の市外局番0597、紀宝町の市外局番0735

※変更になる場合がありますので、確認のうえ受診してください。



平成19年10月1日～31日届出分

▶ 阿田和 ◀



東 誠直くん  
えいいちろう まさなお  
栄一郎さん・美和さん



北本 理子ちゃん  
りこ かつや  
勝也さん・共代さん

▶ 神志山 ◀



濱口 明日真くん  
あす ま せつみ  
雅樹さん・節美さん



辻野 妃ちゃん  
さき けい  
雄二さん・裕子さん



泉 沙希ちゃん  
さき けい  
圭さん・優子さん



大野 煌心くん  
こうしん けい  
幸一さん・ハナデ・ツツルさん

# 広報文芸



第三十四回町民文化祭協賛

御浜町俳句大会 作品抄

## 御浜町教育長賞

椋拾う 溪の木漏れ日 拾うかに

大川 青螺

## 御浜町文化協会長賞

習慣は 老の生甲斐 柿吊す

大平 昭

## 入賞句

正倉院 いま錦秋を 広げけり

下川 幸子

秋の浜 獅子の風貌 老いにけり

浦 正枝

山深し 陰を落して 稲架月夜

向井 春羊

かたまつて そこは炎の色 曼珠沙華

須崎久美子

けがれなき 白一輪の 芙蓉挿す

畑中 一代

## 地区代表選

大平 昭 選

須崎 行雄

間引菜を 手にして急ぐ 割烹着

須崎 行雄

下川 幸子 選

向井 春羊

秋灯下 へそくり袋 繕へり

向井 春羊

榎本 宣子 選

大平 昭

習慣は 老の生甲斐 柿吊す

大平 昭

須崎 行雄 選

大平 昭

習慣は 老の生甲斐 柿吊す

大平 昭

川本 素秋 選

山本 要子

高層の 窓にひろがる 鯛雲

山本 要子

12月号の広報俳句で誤りがありました。正しくは

十六夜や はにかむごとく 山の端に

中村 幸子

です。お詫びと訂正をいたします。

## 12月1日現在の人の動き

人口 9,976 人 (+5 人)

男 4,661 人 (+4 人)

女 5,315 人 (+1 人)

世帯数 4,353 戸 (+2 戸)

## あとかき

あけましておめでとうございます。

今年も「広報みはま」をよろしく願いいたします▼今年も私の仕事始めは2日の成人式の取材から始まります。色鮮やかな振袖は目を楽しませてくれますが、何より、未来へ希望をもった新成人の皆さんの姿は、懐かしさと同時に自分も頑張ろうという気持ちにも

なれます。自分とはいうと、年を重ねるたび現実思想になり、自分は出来ない、出来るのはここまでなど限界を作っていることが多々あります。経験のない若い頃と違い、少しばかりの経験がそう考えさせているのかも知れませんが、今年は、そんな気持ちをリセットしたいと思います▼皆さんの今年の目標は何ですか？

(総務課行政係 端地正尚)

■…ごみ関係（生活環境課 ☎3-0531）  
 ■…健康づくり推進室関係（健康福祉課 ☎3-0511）  
 ■…みはまスポーツクラブ関係（教育委員会 ☎3-0526）  
 ※ゴルフ教室以外の屋外種目は、雨天時中止  
 （不明な場合は、お問い合わせください。）

# 暮らしのカレンダー

|                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 火 ●元日●                                                                                                                                                                                               | 19 土 ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター                                                                                                                                                                                                     |
| 2 水 成人式 中央公民館                                                                                                                                                                                          | 20 日 第18回御浜町ふれあいコンサート<br>13:00～15:00 中央公民館<br>グラウンドゴルフ教室 9:00～11:00 寺谷総合公園                                                                                                                                                       |
| 3 木                                                                                                                                                                                                    | 21 月 口のお手入れ教室 9:30～10:30 阿田和公民館<br>バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター                                                                                                                                                                   |
| 4 金 役場仕事始め<br>子どもの広場(自主活動) 9:30～11:30 福祉健康センター                                                                                                                                                         | 22 火 ビン類資源・ペットボトル・トレイ資源、ビン類ごみ<br>収集日（阿田和・尾呂志地区）<br>ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校                                                                                                                                                   |
| 5 土 出初式 9:00～ 阿田和小学校グラウンド                                                                                                                                                                              | 23 水 生命の貯蓄体操 13:30～15:00 福祉健康センター<br>ゴルフ教室 19:00～21:00 ミハマG G<br>バレーボール教室 17:45～19:00 体育センター                                                                                                                                     |
| 6 日                                                                                                                                                                                                    | 24 木 紀南の医療を一緒に考える会—タウンミーティング—<br>19:00～20:30 志原公民館<br>粗大ごみ収集日 7:00～15:00<br>4か月児・10か月児健診（個別通知）<br>熊野市保健福祉センター                                                                                                                    |
| 7 月 バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター                                                                                                                                                                        | 25 金 子育て相談・7～8か月児相談 9:30～11:30 福祉健康センター<br>生命の貯蓄体操 13:30～15:00 福祉健康センター<br>太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館                                                                                                                               |
| 8 火 金物資源、金物・プラスチックごみ収集日<br>（阿田和・尾呂志地区）<br>健康相談・お達者相談・栄養相談<br>9:30～11:30 引作集会所<br>13:30～14:30 柿原公民館<br>うんどう教室(自主活動) 10:00～11:30 福祉健康センター<br>ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校<br>グラウンドゴルフ教室 9:00～11:00 寺谷総合公園 | 26 土 ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター<br>ソフトボール教室 14:00～16:00 御浜小学校                                                                                                                                                                       |
| 9 水 年金相談 10:00～14:00 役場1階会議室<br>ありんこ広場 9:30～11:30 福祉健康センター<br>生命の貯蓄体操 13:30～15:00 福祉健康センター<br>ゴルフ教室 19:00～21:00 ミハマG G<br>バレーボール教室 17:45～19:00 体育センター                                                  | 27 日 リサイクルセンター資源持込日 8:00～12:00<br>胃がん検診 8:00～10:00 福祉健康センター<br>子宮がん検診 13:00～14:00 福祉健康センター<br>乳がん検診 9:00～11:00 13:00～14:00 福祉健康センター<br>前立腺がん検診<br>8:00～11:00 13:00～14:00 福祉健康センター<br>肝炎ウイルス検査<br>8:00～11:00 13:00～14:00 福祉健康センター |
| 10 木 紙、衣類等資源収集日（阿田和・尾呂志地区）                                                                                                                                                                             | 28 月 バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター                                                                                                                                                                                                 |
| 11 金 子どもの広場(自主活動) 9:30～11:30 福祉健康センター<br>太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館                                                                                                                                       | 29 火 ビン類資源・ペットボトル・トレイ資源、ビン類ごみ<br>収集日（市木・神志山地区）<br>ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校                                                                                                                                                    |
| 12 土 くまの木て海て市場 「道の駅」パーク七里御浜<br>ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター<br>バスケットボール教室 14:00～16:00 体育センター                                                                                                                | 30 水                                                                                                                                                                                                                             |
| 13 日                                                                                                                                                                                                   | 31 木 3歳児健診（個別通知） 福祉健康センター                                                                                                                                                                                                        |
| 14 月 ●成人の日●                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                  |
| 15 火 金物資源、金物・プラスチックごみ収集日<br>（市木・神志山地区）<br>ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                  |
| 16 水 行政・人権・心配ごと相談 9:00～12:00 役場1階会議室<br>男性料理教室（予約制） 福祉健康センター<br>バレーボール教室 17:45～19:00 体育センター<br>ゴルフ教室 19:00～21:00 L（エル）                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                  |
| 17 木 紙、衣類等資源収集日（市木・神志山地区）                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                  |
| 18 金 子どもの広場 9:30～11:30 福祉健康センター<br>ちょっと気になる子ども相談（予約制） 役場<br>太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                  |

11 / 19 ちびっこ消防団 消防団出前講座



放水訓練をする児童



酸素マスクの装着体験をする児童

県消防協会紀南支会（<sup>あかぎまさあき</sup>赤崎誠亮支会長）が、地域を守る消防団の活動を子ども達に周知し、体験してもらうことを目的に、阿田和小学校で消防出前講座を開催しました。

4年生の児童が消防団の任務や活動についての説明を受けたあと、放水などを体験しました。

11 / 29 児童、生徒の皆さんありがとう 小中高合同奉仕作業



阿田和小、阿田和中、紀南高校の児童生徒の皆さんが、地域と小中高をつなぐ「キャリア教育の推進」と「地域貢献活動」の一環として、清掃活動を通じ奉仕の心を養いました。

それぞれが、七里御浜と通学路に分かれ、ごみ拾いや草刈などを行いました。



- 左上：通学路などでごみ拾いをする阿小児童
- 左下：七里御浜海岸の清掃をする阿中生徒
- 右上：七里御浜海岸の防波堤の草刈をする紀南高生徒



大入りの阿田和公民館

11 / 26 いつまでもお元気で 御浜町敬老会

町、町老人クラブ連合会（<sup>いけがみとくお</sup>池上徳雄会長）の主催により、敬老会が阿田和公民館で開催されました。

町内から約 300 名が参加。人生経験発表や阿田和保育園児によるお遊戯、紀州舞踊隊のソーラン踊りなどが行われました。午後は老人クラブ連合会会員による演芸会が行われ、会場は大いに盛り上がりました。



戦時中の体験や  
思い出話をする  
池上徳雄さん



生活するうえで  
の教訓を話す  
渡辺芳遠さん



肩たたきをする園児たち